



桜だより

伊丹市立桜台小学校
校長 日外 亮

10月30日(水)

今日は、1年生が校区にある「十六名公園」に出かけて、生活科の学習の一環として「秋見つけ」を行いました。

今年度、新たな取組として、事前に学校運営協議会を通じて、子どもたちの見守りの協力を依頼しました。すると、大変有り難いことに、6名も地域ボランティアの方々が来てくださることになりました。

当日は、朝早くから現地に集合していただき、また、活動時間中には、子どもたちが道路に飛び出さないように、出入口付近で安全面の見守りを行っていただきました。

そのお陰もあり、子どもたちは無事に活動を終えることができました。子どもたちが持参した袋の中には、木の葉やドングリなど多くの収穫があり、充実した「秋見つけ」の時間を過ごすことができました。

地域ボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました！



11月1日(金)



前回の学校だよりでもお伝えしましたとおり、音楽会の本番に向けて、今、体育館では各学年の練習が最終段階に突入しております。子どもたちは、みんな真剣モードで、気持ちを1つに取り組んでいます。

今日は、お隣にある「伊丹市立さくらだいこども園」の5歳児の皆さんが、1年生の本番さながらの練習を見に来てくれました。

様子を見てみると、「格好いいな！」「あんなお兄さんやお姉さんになれたらいいな！」という憧れを抱いているように見えました。とてもお行儀良く参観する姿、大変立派でした。1年生も緊張感のある練習ができたので、お互いにとって良い刺激になったと思います。

幼小接続の実現に向けて、このような取組を今後も重ねてまいります。